

第 29 回国際臨床神経生理学学会 (2010 年 10 月 28 日—11 月 1 日, 神戸) 参加のおすすめとお願い

日本臨床神経生理学学会会員の皆さま

この学会は国際臨床神経生理学学会連合 (IFCN) が 4 年に 1 回開催する国際学会でありまして、今回は日本臨床神経生理学学会が IFCN および日本学術会議と共同主催するものであります。脳波・誘発電位・筋電図・神経伝導検査はもとより、関連領域を広く網羅する計画であります。とくに、世界的に活躍しておられるエキスパートから技術的指導を直接受けられるワークショップも計画してまいりまして、国際的に高名な研究者と交流する絶好の機会であります。また、学会直前には Single fiber EMG のワークショップが開かれ、直後には一日重複する形で第 40 回日本臨床神経生理学学会学術大会が、それぞれ同会場で開かれます。いずれも、ともに参加される方には参加登録費の面で特典が与えられる予定であります。

学会開催まであと 1 年となりましたが、会員の皆さまのご協力のおかげでその準備は順調に進んでいます。ただし、最近の世界的経済不況のなかで、財政的には苦勞している次第であります。そこで、この国際学会を健全な財政基盤のもとに成功させるためには、本学会の会員の皆さまにできるだけ多く参加していただくことが不可欠であります。今回はとくに事前参加登録費を 35,000 円、学生料金 20,000 円と、この種の国際学会としては非常に安い金額を設定しています。また、40 歳以下で優秀な演題を発表された方にはフェローシップも与えられます。演題公募は本年 10 月から来年 1 月にかけて行われる予定でありまして、その他の情報も含めて、<http://www.iccn2010kobe.com> を逐一更新してまいりますのでご参照ください。もちろん演題を応募していただくことを歓迎いたしますが、演題を応募されなくても、上記のように、技術を向上させ最先端の知識を身につける絶好の機会でありますので、できるだけ多くの方に参加していただきますよう、ご協力をお願いする次第でございます。

2009 年 8 月

日本臨床神経生理学学会理事長 丹羽 真一
第 29 回国際臨床神経生理学学会会長 柴崎 浩